鎌ヤングちゃんが行く！ 第62回

※学校・コンクールによります。

新着図書案内 4月～6月

★『法は君のためにある　みんなとうまく生きるには？』 小貫 篤
★『悩んでなんぼの青春よ　頭がいいとはどういうこと？』 森 毅
★『なぜ親はうるさいのか　子と親は分かりあえる？』 田房 永子
★『死者たちの声』　有栖川 有栖/ほか著
★『そこに言葉も浮かんでいた 文芸部』おおぎやなぎ ちか
★『イズミ』　小手鞠 るい
★『ハロハロ』　こまつ あやこ
★『「死んでもいいけど、死んじゃだめ」と僕が言い続ける理由』　大空 幸星
★『ミルキーウェイ　竹雀農業高校牛部』　堀米 薫
★『あなただけの物語のために』　あさの あつこ
★『となりのヤングケアラー SOSをキャッチするには？』　村上 靖彦
★『この銃弾を忘れない』　マイテ・カランサ
★『猫と考える動物のいのち』　木村 友祐
★『メイジー・チェンのラストチャンス』リサ・イー
★『やなやつ改造計画』　吉野 万理子

この他にもあります！詳くはホームページのＹＡページで！

スタッフのおすすめ

『快盗ビショップの娘』
アリー・カーター/著
橋本 憲/訳
理論社

大泥棒のビショップ家に生まれたカタリーナ（カット）は家業から手を引き、普通の高校生になろうとしていましたが、たったの三ヶ月で終わってしまいます。
それはマフィアのボスが、カットのパパに名画を盗まれたと思い込み、「二週間で返せ。さもなくば命をいただく。」と言ってきたから。パパは無実なのですが信じてもらえず、濡れ衣をはらすために、その名画を盗んだ本当の犯人から名画を盗み返すことになってしまいます。
真犯人を探って、パリ、ラスベガス、ウィーンなど世界を飛び回り、最終的に警備厳重なロンドンの美術館に盗みに入ることになったカット。いとこたちと協力して挑むカットは無事に盗み出せるのでしょうか？
頭脳は抜群なのに恋愛にはちょっと奥手なカットの恋模様も楽しめます

YA！ヤングアダルト新聞
2025.夏　第６２号　鎌ケ谷市立図書館　(047)443-4946

鎌ヤングちゃんからひとこと

千葉県にも世界一のものが色々あるの。その中のひとつが『世界一ちっちゃな水族館』。千葉県銚子市にあって、大きさはなんと４坪。気になる人は行ってみて！

テーマ別おすすめ 海外

夏休み！もしかして
海外に行く人もいるのでは…？
行かない人も海外が舞台の本を
読んで海外の風を感じて！

みんなからの投稿スペシャル

『メディチ家の紋章』
テリーザ・ブレスリン/作
金原 瑞人/訳
秋川 久美子/訳
小峰書店

舞台は 15 世紀、ルネッサンス頃のイタリア。
フィレンツェではチェーザレ・ボルジアが勢力を拡大していた。
ジプシーの少年マッテオは重大な秘密を抱え、何か大きく恐ろしい力に追われていた。
その窮地を救ったのが、かの有名なレオナルド・ダ・ヴィンチであった…。
マッテオの秘密をめぐって繰り広げられるスピーディで迫力のある話に、読み手はドキドキしながら引き込まれていく。マッテオの運命はどうなるのか！最後まで緊張と期待とに引っ張られて一気に読み抜けてしまう。
この話の中では世界史に登場する人物たちが生き生きと動き回り、数百年も遥か昔の歴史上の出来事が身近に感じられるに違いない。そして読み終わった後に、まるで壮大な歴史を描く１本の映画を見たような満足感を味わえるのではないだろうか。
（ペンネーム：ワタスゲ）

『ぼくらの卒業旅行（グランド・ツアー）』
宗田 理/著　ポプラ社

「ぼくら」の皆も高校卒業の時期となり、シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、ホンコンとアジア諸国をめぐります。
進路先も異なる登場人物はこの旅行で日本人がしてきた「負の遺産」を巡ります。
卒業旅行を考えている人はこの本を参考に考えてみるのはいかがでしょう？
歴史好きな人にもオススメの１冊！
（ペンネーム　湯浅）

『大嫌韓時代』
桜井　誠/著　青林堂

2014 年、Amazon 全書籍売り上げ１位を誇った！たまにニュースで話題になっている韓国の慰安婦・徴用工や竹島問題がどのようなものか、そして在日韓国・朝鮮人は何者でどうして韓国や北朝鮮に帰国しないのかこの一冊で丸分かりに！そして韓国の反日に立ち向かってきた桜井誠氏の活躍をご覧あれ！
（ペンネーム　通りすがりの学生）

みんなからのこの本おすすめ

マチルダはとっても頭のいい小さな女の子。・
だって４歳で図書館にある子どもの本すべてを読みつくしたり、14×19 の暗算をしたりできるんです。
でもミス・トランチブル校長はマチルダや友達を理不尽に痛めつけます。
みんなを守るために立ちあがった、マチルダの作戦とは…？
（ペンネーム　みみず）

『マチルダは小さな大天才 ロアルド・ダールコレクション16 』

ロアルド・ダール/著
評論社